

ごあいさつ



三室小学校のみなさん、入学、そして進級、おめでとうございます。

初めまして、私は校長の井上美登利と申します。森幹雄校長先生の後任として、同じ緑区の尾間木中学校から異動してまいりました。初めて森校長先生にお会いした時、「三室小学校は笑顔が溢れる楽しい学校で、元気な挨拶と大きな返事が返ってくる明るい子どもがたくさんいるのが自慢です」とうれしそうにお話ししてくださいました。ですから、皆さんに会えるのをとても楽しみに待っていました。これから始まる三室小でのたくさんの時間を皆さんと一緒に過ごせることにワクワクしています。

さて、新しい生活が始まるこの季節は、花壇の花と同じように皆さんの「やる気」のつぼみも大きくふくらんでいることでしょう。そんな三室小のみなさんに「み・む・ろ」の三つのお願いがあります。

一つ目、みむろの「み」は、みんな仲よくの「み」です。優しい気持ちと思いやりの気持ちを忘れずに友達をたくさん作りましょう。二つ目、みむろの「む」は、夢中になるの「む」です。勉強やスポーツ、歌うことや絵を描くこと、何でもいいですから、夢中になって楽しんでください。そして三つ目、みむろの「ろ」は6年間を健康に過ごす、の「ろ」です。ご飯をたくさん食べて、早寝早起き、病気に負けない丈夫な体を作りましょう。

それでは、みなさん、いよいよ885名の皆さんを乗せた大きな船「三室号」が出発します。147年目を迎える三室小学校をみんなで力を合わせ、素晴らしい学校にしていきましょう。そして、がんばる皆さんを、三室小学校の先生方全員で応援します。



保護者の皆様、お子様の入学、進級、誠におめでとうございます。私たち三室小学校教職員一同は全ての子どもたちを全力で愛し、一人ひとりをかけがえのない存在として大切に育てていきます。そして、学校教育目標、「かしこく・やさしく・たくましく」の具現化に向けて精一杯努力していく所存であります。

しかしながら、現在、世界的中が新型コロナウイルスの脅威にさらされ、教育現場も日々刻々と変わる情勢に目が離せない緊迫した状況です。希望に満ちた今日、この喜ばしい入学と始業の日より約一か月間、残念ながら、クラスが一堂に会することはできません。また、お父様、お母様のお仕事にも多大な影響があり大変なご苦勞をされていることとお察し申し上げます。しかし、このような大変な時だからこそ、今まで以上に学校・家庭・地域が一つとなり、共同（協働・教導）して、大切な子どもたちを育てていかなければならないと考えます。学校の教育は家庭での教育や地域での支えなくして成立することはできません。6年間という長い月日においては、照る日、曇る日さまざまですが、いつの時でもお子さんの健やかな成長を願う心は一つです。保護者、そして地域の皆様、これからも、互いに手を取り合い、卒業の日まで、変わらずのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。



さいたま市立三室小学校長 井上 美登利